

二十歳の思い



齊藤 裕輝さん

こうして二十歳を迎えることができ、とても嬉しく思います。

ここまで来ることができたのは家族、学校の先生、芳賀町の皆様のおかげです。改めて心よりお礼申し上げます。

さて、昨年はウクライナ侵攻や北朝鮮によるミサイル発射などの国際問題や新型コロナウイルスによる影響で国際的にも大きな変化のあった一年でした。私たちも不安な日々を送ってきましたが、こうして二十歳を迎え、同級生たちと集うことができたことを嬉しく思っています。

私は、生まれ育ってきた地元・芳賀町に恩返しをしたいと思っています。今までたくさんの皆様に支えられ、ご迷惑もおかけしてきました。決して簡単なことではありませんが、少しずつでも地域のみなさんに頼られるような、そして、下の世代に憧れられるような存在になっていきたいです。



森 心那さん

家族をはじめとたくさんの人に支えていただきながら、二十歳という大きな節目を迎えることができました。この場をお借りし、心から感謝申し上げます。

成人が18歳に変わり、今年から二十歳のつどいという形でお祝いしていただく機会を作ってくださいました。皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。二十歳という節目はとても大きいと感じています。二十歳としての自覚ある行動、そして、今まで以上に責任を持った行動をしていきたいと思えます。

私は現在、保育士を目指して勉強しています。小さい頃からの夢であり、絶対に叶えたいと思っています。新型コロナウイルスの影響が続く中、以前のような生活にはまだ戻っていない状況ですが、それらにも慣れ、これからもたくさん努力していきたいと思えます。



岡田 光広さん

20年前、私はこの自然豊かな芳賀の大地に生まれました。自然に囲まれたこの土地で私はのびのびと自由に成長してきました。時には優しく、時には厳しく教え導いてくれた両親や先生には本当に感謝しています。今回、数カ月ぶりに帰省し、すれ違う人たちに挨拶をすると、笑顔で挨拶を返してくれる人ばかりで、改めて心温かい芳賀町の人たちに守られて育ってきたのだと感じます。

私は現在、大学で教育学を学んでいます。きっかけは、中学校のソフトテニス部時代、生徒一人一人と真剣に向き合い、楽しいことも辛いことも一緒になって取り組んでくれた顧問の先生のようになりたいと思ったからです。今の私はまだまだ人間として未熟です。恩師のように誰かに夢を与えられるような立派な大人になれるよう、一步一步前進していきたいです。



環境特集 第5弾 特別編

2050年カーボンニュートラルを目指した取り組み

環境対策課環境対策係 ☎028(677)6041

芳賀町と宇都宮市が「脱炭素先行地域」に選定

環境省が募集した第2回「脱炭素先行地域」に、芳賀町と宇都宮市で共同提案を行ったところ、11月に開催された選考委員会において「脱炭素先行地域」に選定されました。12月20日(火)に東京都千代田区の有楽町よみうりホールで、西村環境大臣から見目町長と佐藤宇都宮市長に選定証が授与されました。



▲授与式の様子



▲脱炭素先行地域選定証

「脱炭素先行地域」とは

2050年カーボンニュートラルに向けて、2030年度までに社会生活部門の電力消費に伴う二酸化炭素排出ゼロの実現とそれらに関連する分野の二酸化炭素排出削減を目指す地域のことです。今回の募集では全国で20カ所が選定されました。

宇都宮市と応募した共同提案の内容

令和5年8月に開業するLRT沿線の公共・民間施設等に、太陽光発電と蓄電池を最大限導入するとともに、共同提案者である民間企業との連携を強め、LRT沿線の地域で二酸化炭素の排出量を実質ゼロにします。

また、LRTや電気バス等を中心とした公共交通ネットワークの活用により、運輸部門での二酸化炭素排出量削減に取り組みます。



町内では「芳賀工業団地トランジットセンター周辺施設」が計画対象エリアです。

事業期間は5年間で、最大50億円の補助金が国から交付されます。今後、宇都宮市や共同提案者と協議を行い、令和5年度から順次事業を始める予定です。

共同提案者

- ・宇都宮ライトパワー株式会社
- ・NTTアノードエナジー株式会社
- ・東京ガスネットワーク株式会社 栃木支店
- ・東京電力パワーグリッド株式会社 栃木総支社
- ・関東自動車株式会社



▲工事が進むトランジットセンター

まとめ

世界中で取り組みが始まっているカーボンニュートラル。この実現に向けて、町では、再生可能エネルギーの活用やEV普及拡大のため、実践者である住民の皆さんからのご意見を伺いながら、具体的な数値目標とそれを達成すべき具体的な仕組みを構築していきたいと考えています。